



さが  
棚田だより



さが棚田ネットワーク



人をつなぐ・未来につなぐ「棚田ボランティア」はじめました!

2020 春号  
from TANADA

2月 唐津市相知町  
▶棚田と桜の里づくりin藤野

3月 玄海町  
▶真鯛満喫ウォーク

3月4月 武雄市若木町川内地区  
▶ジラカンス桜写真コンテスト

4月 唐津市厳木町  
▶天川しゃくなげ祭り

5月 唐津市肥前町  
▶肥前町棚田ウォーク



唐津市相知町  
▶早苗と棚田ウォーク in 藤野

8月 伊万里市川内野  
▶イノピカプロジェクト



小城市小城町  
▶江里山彼岸花祭り・さが「棚田」展(江里山)



有田町  
▶Tシャツアート展  
▶国見まつり

10月 唐津市相知町  
▶ふるさとの灯りコンサート

多久市西多久町  
▶ひらの棚田稲刈りと散策

藤津郡太良町  
▶中尾の棚田案山子コンテスト



武雄市  
▶川内棚田人音楽祭  
(タナディアンミュージックフェスティバル)



みやき町蓑原  
▶秋に咲くひまわり園・さが棚田展(山田)

玄海町  
▶収穫祭及びウォーキングイベント



棚田に行こう。棚田を知ろう。

SAGA  
棚田のイベント

詳しくは さが棚田ネットワークのFacebookへ 

 佐賀県  
http://www.pref.saga.lg.jp/

佐賀県 農林水産部 農山漁村課 〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59  
TEL 0952-25-7124 FAX 0952-25-7284 mail : nousangyoson@pref.saga.lg.jp

佐賀県内に点在する棚田は、古来よりその地に住む人々の努力と工夫によって築かれてきました。棚田が織りなす景観美は、時に私たちに癒しを与えてくれますが、その他にも、土砂の崩壊を防止したり、降雨期の洪水調整の役割を果たしたりと、多面的な機能も持ち併せています。棚田の耕作放棄地は、年々増え続けており、放棄が進むと地滑りや土砂の流出、また下流域への洪水防止機能が働かなくなる恐れも出てきます。関係者の高齢化や後継者不足などによる保全活動の課題を、一人でも多くの人々に理解してもらい、支援を呼びかけるために、ボランティアの力が必要なのです。

## 棚田を守る「人」がいる



江里山の棚田：のり面でのワイヤーメッシュ作業

棚田の多面的機能	2
佐賀県の棚田紹介	3
棚田ボランティア協定締結状況	5
下関屋の棚田×佐賀女子短期大学	6
江里山の棚田×久留米ゼミナール佐賀校	7
藤野の棚田×佐賀大学手間講座	8
川内野の棚田×金崎建設	9
原明の棚田×アメリカパン・アルペン村	10
岳の棚田×KTCおおぞら学院	11
デイスカパー賞受賞(すみやま棚田守る会)	12
佐賀県ふるさと水と土指導員	13
棚田イベントカレンダー	裏表紙

知っておこう！

### 棚田の多面的機能

## 守るべき棚田の果たす役割



どうして棚田で耕作を続け守っていかねければならないのか。それには深い理由と棚田が持つ大切な役割があるのです。

### 美しい景観を守る役割



美しい棚田の風景は、訪れる人々に安らぎや感動を与えてくれます。代々守り継がれてきた棚田での農作業の積み重ねが「美しい日本の原風景」を映し出しているのです。

### 生態系を守る役割



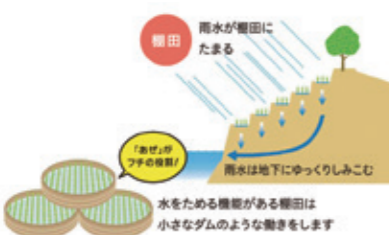
棚田には、カエルやトンボ、虫や鳥、魚などたくさん生き物がすんでいます。この環境下では食べる、食べられるという命のリレーで繋がっており、豊かな生態系を守っています。

### 水や空気をきれいにする役割

棚田にはフィルターとしての機能があり、水の汚れを取り除き、きれいな水が地下水となつて川に流れていきます。また、太陽の熱で蒸発した棚田の水は、気温上昇を防ぎ、雨を降らせて空気を浄化する働きもあります。



### 防災の役割



斜面に階段状に形成された棚田は、水をためる機能を持っています。大雨の際でも水が急に川に流れるのを防ぐので、土砂崩れが起こりにくくという利点があります。棚田が荒れている場所では、雨水が斜面から直接川に流れ込み、危険度が増します。

# 佐賀の棚田マップ

佐賀県には

日本棚田百選に選ばれた

6つの棚田の他にも数多くの

棚田が点在しており、

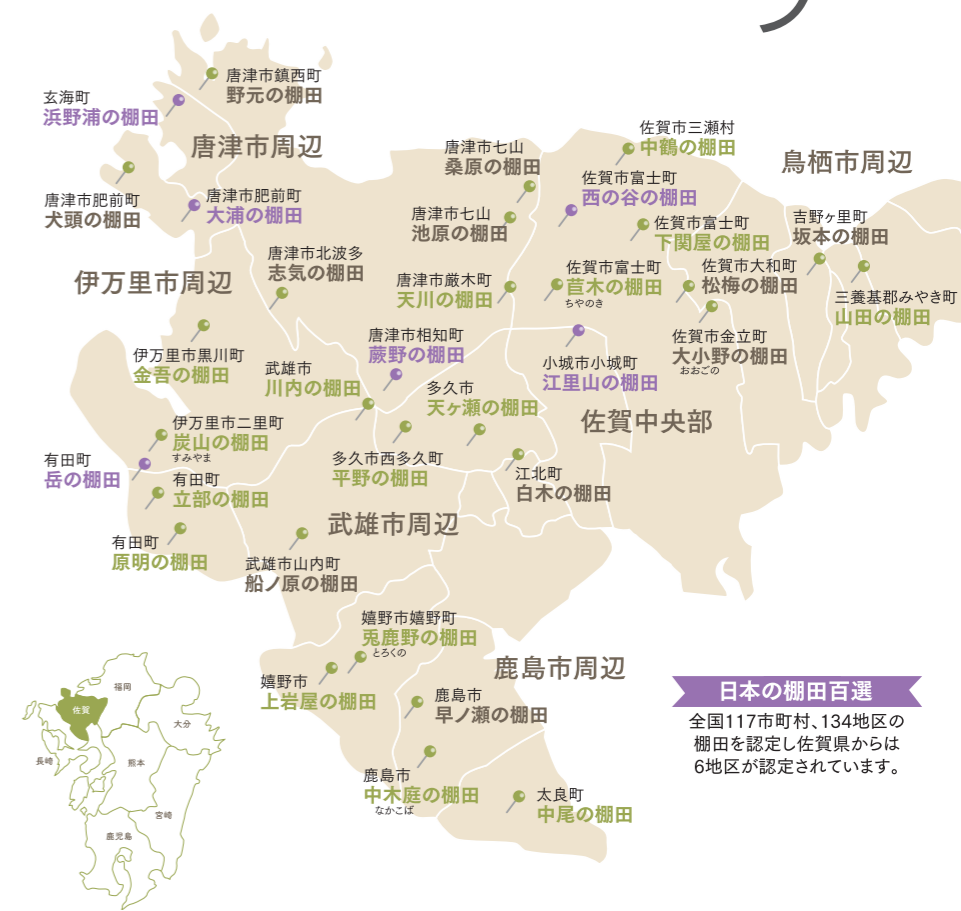
その美しい景色は私たちに

癒しと安らぎを与えてくれます。

棚田ボランティアの皆さんとの

出会いが、棚田の未来への

可能性を拓けています。



**日本の棚田百選**  
 全国117市町村、134地区の  
 棚田を認定し佐賀県からは  
 6地区が認定されています。



はまのうら  
**浜野浦の棚田** [東松浦郡玄海町]  
 CHECK/夕日に映える棚田の景色



かわちの  
**川内野の棚田** [伊万里市東山代町]  
 CHECK/8月 イノピカプロジェクト開催



にし たに  
**西の谷の棚田** [佐賀市富士町]  
 CHECK/絶好のツーリングポイント



なかのつる  
**中鶴の棚田** [佐賀市三瀬村]  
 CHECK/中鶴公民館そばで川遊び



きんご  
**金吾の棚田** [伊万里市黒川町]  
 CHECK/農作業の担い手募集中!



わらびの  
**蕨野の棚田** [唐津市相知町]  
 CHECK/ハートの形が見える田んぼ



あまがわ  
**天川の棚田** [唐津市厳木町]  
 CHECK/特別栽培米「コシヒカリ」



しもせきや  
**下関屋の棚田** [佐賀市富士町]  
 CHECK/数量限定の落花生&そば



たけ  
**岳の棚田** [西松浦郡有田町]  
 CHECK/9月 Tシャツアート展開催



すみやま  
**炭山の棚田** [伊万里市二里町]  
 CHECK/初夏は紫陽花、秋は彼岸花



かわち  
**川内の棚田** [武雄市若木町]  
 CHECK/ジラカンスの桜



ちやのき  
**苜木の棚田** [佐賀市富士町]  
 CHECK/6月下旬のホタルシーズン



たちべ  
**立部の棚田** [西松浦郡有田町]  
 CHECK/11月 立部歩こう会開催



はらあけ  
**原明の棚田** [西松浦郡有田町]  
 CHECK/自然農法の米やきな粉



ひらの  
**平野の棚田** [多久市西多久町]  
 CHECK/10月の稲刈りイベント



えりやま  
**江里山の棚田** [小城市小城町]  
 CHECK/9月のひがん花祭り



かみいわや  
**上岩屋の棚田** [嬉野市嬉野町]  
 CHECK/段々に茶畑が広がるエリア



とろくの  
**兎鹿野の棚田** [嬉野市嬉野町]  
 CHECK/標高200mほどのところにある



なかこぼ  
**中木庭地区の棚田** [鹿島市中木庭]  
 CHECK/紫陽花の季節は撮影おススメ



なかお  
**中尾の棚田** [藤津郡太良町]  
 CHECK/秋 かかしコンテスト開催



あまがせ  
**天ヶ瀬の棚田** [多久市南多久町]  
 CHECK/鬼の鼻山の中腹に位置する



やまだ  
**山田の棚田** [三養基郡みやき町]  
 CHECK/11月のひまわり園は大人気



# 落花生やそばの農作業を 集落の方々と一緒に!

## 農作業を通じて国際交流

### 下関屋の棚田 佐賀女子短期大学

下関屋では、休耕地に年間を通じて落花生やそばを栽培して、地元限定で特産品として販売しています。  
佐賀女子短期大学では、5月12日、留学生を中心に声をかけてメンバーを募り、落花生の作業支援を行いました。

落花生畑の歌づくり・マルチ張り・種まきを体験  
ボランティア日記  
学校法人旭学園 佐賀女子短期大学  
学生16名

落花生ってどうやってつくるんだろう?今日は種まきの日。  
秋の収穫までがんばって、茹でたての落花生を食べてみたいなー。  
日本語は少ししか分からないけど、動きを真似したら大丈夫かな?  
作業、がんばりまーす!

皆で協力し合ったら、なんとかなるもんなのね。  
畝づくりの時は、なかなか土を盛るのが難しかったけど、  
シートに穴を空けるのはちょっと楽しかったなー。  
落花生の種を植えるっていう作業は、  
貴重な体験にもなりました。



2019  
**5/12**  
9:00~13:00



① 慣れない農具を使って畝をついたら、黒いシートを張って...



② シートに穴を空けて、落花生の種を土の中に。コツを掘んだらはかどる、はかどる~)



③ 関屋の畑でできた黒豆枝豆やピーナッツ、玉ねぎサラダなど...山のごちそうに大満足!

母国で農作業をしたことがあったので、「上手ね~」と言われましたよ。最初は教えてもらって、土を起こしたりシートを張ったり...暑かったけど、楽しかったー!作業の後は手作りのご飯がとっても美味しかったです。日本語の勉強にもなりました。次の作業が楽しみです。



アジア圏の留学生も多く、ボランティアでお手伝いできればという思いと地区の方々と交流がしたいという希望が叶えられ、学生たちもイキイキと活動していました。  
微力ではありますが、これからもボランティアとして交流を続けていければと思います。内田会長はじめメンバーの皆さん、お世話になりました。



学校法人旭学園  
佐賀女子短期大学  
専任講師 久保知里さん

### 棚田紹介 そばや落花生など珍しい農産物で休耕地を活かしています



関屋そばの会代表 内田孝さん

古湯・熊の川温泉から少し上ったところに関屋地区があります。地区の有志が集まって、休耕地を活かすためにそばや落花生づくりを始めて10年ほどになります。作業によっては人手が必要な時があるので、学生さんに手伝ってもらって助かっています。初めて農作業をする人もいますが、それもまた体験。農業の大変さを知ってもらって棚田の現状を広めてほしいです。

📅 イベント/そば打ち体験、落花生の収穫&茹で作業など  
[連絡先] TEL0952-58-2112 (佐賀市富士支所 総務 地域振興グループ)



## さが棚田だより つやまぐ 協定締結状況

本事業は佐賀県農林水産部農山漁村課が  
佐賀県内でボランティアを希望する棚田を、意義や目的を  
共有できる相手先(企業・団体・グループ・個人)と繋ぎ、  
農作業の支援や交流などそれぞれの要望をくみ取りながら  
マッチングさせることを目的としており、  
平成28年度の開始から現在まで34の協定が締結されています。

- 佐賀市**
  - 菅木 (株)技術開発コンサルタント 平成29年~ 農作業の支援イベントの参加
  - 朝日テクノ(株) 平成29年~ 農作業の支援、イベントの参加、草刈り作業
  - 佐賀県農業土木振興会 平成29年~ 草刈り作業
  - (株)ドコモCS九州佐賀支店 平成29年~ 農作業の支援及びイベント参加
  - NTT西日本佐賀支店 平成29年~ 草刈り作業支援
  - 佐賀女子短期大学 令和元年~ 農作業の支援イベントの参加
- 多久市**
  - 我楽多会 平成29年~ 草刈り作業、イベントの支援
  - (株)ブライト 平成30年~ 農作業の支援、イベントの支援
  - (株)多久ケーブルメディア 平成30年~ 農産物やイベントなどの広報支援
- 小城市**
  - 医療法人ひらまつ病院 平成29年~ イベントの参加、農作物の購入支援、棚田の除活動支援
  - 西日本総合コンサルタント(株) 平成29年~ 草刈り作業支援
  - 久留米ゼミナール佐賀校 令和元年~ ワイヤメシユの点検・整備
  - NONE企画 令和元年~ 江里山ひが花まつりの開催支援

- みやき町**
  - (株)佐電工 平成30年~ ひまわりの播種作業、イベントの参加
  - (株)大橋 平成30年~ ひまわりの播種作業、イベントの参加
- 唐津市**
  - 天川 グリーンコープ生活協同組合が 平成29年~ 棚田米の生産環境、棚田地の保護活動、イベントの連携助
  - 藤野 (株)精工コンサルタント 平成29年~ 草刈り作業、イベント支援
  - (株)トップコンサルタント 平成29年~ 草刈り作業、イベント支援
  - グリーンコープ生活協同組合が 平成29年~ イベント支援
  - 佐賀大学手問講隊 令和元年~ 棚田保全活動支援
- 石田**
  - 小糸九州(株) 令和2年~ 草刈り作業
- 伊万里市**
  - 伊万里ケーブルテレビジョン(株) 平成29年~ 営農支援
  - 西部道路(株)佐賀支店 平成30年~ 道路や水路の補修活動支援、草刈り作業支援
  - 社会福祉法人桑梓舎(そうじや) 平成30年~ 農作業の支援
  - 和靴 平成29年~ 営農支援
  - (株)金崎建設 令和元年~ 草刈り作業、イベント支援
- 川内野**
  - 有田町 (株)金崎建設 令和元年~ 草刈り作業、イベント支援
- 立部**
  - 学校法人星生学園 平成30年~ 玉ねぎ収穫支援
  - (株)まんてん 平成30年~ 草刈り作業、コマ栽培支援
  - アメリカパン・アルペン村 令和元年~ 農作業、草刈り作業支援
  - (株)観光ホテル千代田館 平成30年~ 農作業の支援、イベントの参加
  - 原田(株) 平成30年~ 農作業の支援、イベントの参加
  - KTCおおぞら高等学院 令和元年~ イベントの支援、イベント参加
- 原明**
  - 学校法人星生学園 平成30年~ 玉ねぎ収穫支援
  - (株)まんてん 平成30年~ 草刈り作業、コマ栽培支援
  - アメリカパン・アルペン村 令和元年~ 農作業、草刈り作業支援
  - (株)観光ホテル千代田館 平成30年~ 農作業の支援、イベントの参加
  - 原田(株) 平成30年~ 農作業の支援、イベントの参加
  - KTCおおぞら高等学院 令和元年~ イベントの支援、イベント参加
- 中尾**
  - 田島興産(株) 平成30年~ イベントの支援
  - JASAがみどり地区多良支所 平成30年~ イベントの支援
- 太良町**
  - 伊万里市 令和元年10月現在

※項目は 棚田名・エリア名・企業名・協定年度・協定内容



## 大切な水の路(みち)を整備して、田んぼに水を送る!

### 田植えの前の大事な作業を支援

#### 蕨野の棚田 佐賀大学手間講隊

佐賀大学の五十嵐教授率いる学生たちによるグループ「手間講隊」が、蕨野棚田の維持保全の一助となるべく農作業支援と農地の活用を行っています。最初の作業は5月19日に行われました。



棚田内の水路の整備、休耕地の保全活動ボランティア日記  
佐賀大学手間講隊 学生5名

別の活動でも蕨野の棚田とはご縁があります。先人たちが守ってきた棚田を残していければと思います。まずは自分たちでできることから…。体力には自信あり!田植えを前に水が流れる道を確保するために、草に埋もれた水路の草払いをがんばるぞー!

側溝の草払いは二方向からスタート。合流するまで前へ進めー!  
農道脇の側溝には草や土が入り込んでとても水が流れる状態じゃないじゃないか!  
落石もあって大変だ。大きな石はみんなで動かそう。  
田植え前のひと仕事は大切な作業なんだね。



冬の間側溝にはたくさんの草や土が入り込んでいる。



側溝の作業を終えたら、次は今季農作物をつくる田んぼの草刈り作業。



草刈りを中断して昼休み。田んぼで食べる弁当は最高だね!

スコップ片手に何度も何度も土をかき出して、ようやく水が通る溝になった。棚田での農作業は慣れているけど、側溝の清掃はけっこう重労働。水源まで行ってみると、水の流れを確保することの大切さが身に染みて分かりました。



手間講隊は、大学のゼミメンバーで構成されています。五十嵐先生のゼミで棚田と関わるようになってから、年に10回以上は棚田にきています。僕たちは1年を通じて遊休農地で米づくりを行い、棚田の保全と景観の保持に努めます!



佐賀大学手間講隊 代表 丸丸敦也さん

### 棚田紹介 学生と棚田が手を繋いで棚田を保全!



蕨野区長 居石幸一さん

蕨野の棚田は、日本棚田百選にも選ばれている美しい景観が自慢の棚田です。日本一を誇る高さ8メートルの石積みは今でも残っています。棚田の上の方から蕨野を見渡すと、ハートに見える棚田もあるんですよ。先祖が代々守ってきた棚田を残していくために、佐賀大学の学生さんには応援してもらっています。作業経験が豊富だから心強いですよ。

イベント/6月 棚田ウォーク  
[連絡先] TEL0955-53-7125 (相知市民センター 産業・教育課)



## ワイヤーメッシュの点検・整備で棚田を守るお手伝い!

### 作業をして農地の実態を知る

#### 江里山の棚田 久留米ゼミナール佐賀校

江里山の棚田は、棚田に張り巡らされた害獣から棚田を守るワイヤーメッシュの点検や整備のために、棚田ボランティアを募集していました。そこで、協定先となった久留米ゼミナール佐賀校の学生が、ワイヤーメッシュに関する作業支援を行いました。



ワイヤーメッシュの点検・整備ボランティア日記  
久留米ゼミナール佐賀校 学生5名

今まで教科書でしか知らなかった「棚田」に初めて来ました。佐賀平野も一望できて、いい景色。ワイヤーメッシュというのにも初めて触ります。イノシシ対策のためのメッシュなんですね……。ちゃんとお役にたてるかな??

ワイヤーメッシュに絡みついた雑草を取り除いてきれいにするとところからスタート。  
草がなかなかしぶといなー。このメッシュがないと田んぼにイノシシが入ってきて、獣臭い田んぼとなり米がダメになるんだって。棚田には必要なメッシュ、しっかりと作業するぞ。



「どうしたらいいの?」最初はドキドキ!



ワイヤーメッシュを外した後は、連携プレーでメッシュを下から上へ持ち上げ、立て直し。体力がいるな〜



作業が終わった頃から大粒の雨。びしょ濡れになったけど、爽やかな気分。地元のお弁当も美味し〜♪

ワイヤーメッシュの草を取って、またメッシュを立て直す作業を、集落の皆さんと一緒に行いました。自分たちは少しの時間だけの手伝いですが、実際に棚田を守る農家さんにとっては毎日のことで、大変だと実感しました。少しでもお役に立て喜んでもらえたら嬉しいです。



生徒にとっては、生の体験ができ、集落の方にとっては若いパワーが少しはお役に立てたら嬉しいことです。ボランティアを通じて、棚田地域の現実を知ることができました。生徒には交流も楽しんでほしいと思っています。



久留米ゼミナール 佐賀校 川崎聖仁さん

### 棚田紹介 みんな若いからこそちも若返ったような気分に



江里山自治会長 江里口正美さん

江里山の棚田は所有者の高齢化が進んでおり、全体で行う作業が困難になってきています。ワイヤーメッシュは各所に設置していますが、今回、若い生徒さんに手伝ってもらったおかげで、1日がかりの作業が半日ですみ、大変助かりました。ありがとうございます。

イベント/9月 江里山ひがな花祭り  
[連絡先] TEL0952-37-6127 (小城市役所 農村整備課)





就労の体験実習が棚田の支援に!

原明の棚田  
アメリカパン・アルペン村

佐賀県と長崎県の県境に広がる棚田です。協定先のアメリカパン・アルペン村は、県産ゴマの栽培されている田んぼの草刈りを2か月に1回のペースで行っており、この日は、草刈りとゴマの収穫まで行いました。

いつも使っている  
草刈り機でスイスイ作業!



2019  
9/21  
9:30~13:30

田んぼの草刈り・ゴマの収穫作業を支援  
ボランティア日記  
アメリカパン・アルペン村  
メンバー5名

農業従事者の平均年齢が70歳を超える原明の棚田では、草刈り作業一つでも一苦労。自分たちは普段から草刈り機を自在に操り作業をしているので、草刈り機で田んぼのあぜ道の草刈りをがんばります!今日はゴマの収穫も手伝います!

え?休憩せんでもよかよ。スイスイって草を刈りますよ。それにしても夏場に草がけっこう伸びてるね。丈が長くなったらけっこう大変だよ。ゴマの収穫はかがんでやるから腰にくるねー(笑)



10:00 草刈り機組は草をガーッと刈るのみ。集中、集中…



11:00 自然栽培で育ったゴマの収穫作業。コツを教えてもらった作業もはかどるね。



12:00 地元のお店で調達したお弁当を田んぼの中で。ピクニック気分が楽しい!

5月から農作業の支援を始めて棚田の人たちとも仲良くなった。草刈り好きだから頑張りますよ。それぞれができる範囲で自分がやれることをやっているから楽しいですよ。草を刈ってきれいになったら気持ちいいですねー。作業の後のご飯も美味しかったです!



当社は、就労移行支援事業所として、パン製造、直売、産業廃棄物処理などの事業を行っており、従業員の半数以上が障がい者です。就労の中で得た草刈り機械の操作や他の現場での農作業などの経験が棚田保全に活かすことができよかったです。ここでの体験が従業員さんの自信にもつながっていけばと思っています。



アメリカパン株式会社・株式会社アルペン村  
甲木亮二さん

棚田紹介 農地を守っていくのは大変。支援に感謝。



原明中山間集落協定 力武舜一郎さん

アメリカパン・アルペン村の皆さんに手伝ってもらっている田んぼから100mも行くと、すぐそこは長崎県佐世保市です。田んぼでは主に米をつくっています。集落で農業に従事する人は高齢者ばかりで、作業を継続するのも大変です。農作業の支援をしてもらってとても助かっています。棚田の保全や農作業に興味のある方は、どうか手伝ってください。

イベント/稲刈り体験など  
[連絡先] TEL0955-46-5616 (有田町役場 農林課)



原明の棚田



集落のイベントを裏方としてフォロー

川内野の棚田  
金崎建設株式会社

集落の活性化のために始まった「いのピカプロジェクト」。川内野棚田にイルミネーションを点灯させるイベントを前に、地元の金崎建設が草刈り作業を行い、本番にはイベントに参加して交流を図りました。

除草した後の棚田は  
イルミネーション会場に!



2019  
8/4  
9:00~12:00

いのピカプロジェクトを開催する棚田周辺の除草作業、イベントの参加ボランティア日記  
金崎建設株式会社  
スタッフ5名

いのピカプロジェクトの点灯式は8月11日。本番を前に、会場となる棚田の除草作業を行い、来場者が鑑賞する通路をきれいに整備。気持ちいい汗を流しました。

川内野出身の社員を中心に作業に参加し、集落の人々と一緒に草刈りを行いました。そして、イルミネーションを取り付けるために、ワイヤーメッシュもきれいにし、イルミネーションの取り付け作業まで支援し、あとは本番を待つばかり。



8月4日 点灯式の1週間前に会場の草刈り・イルミネーション設置作業を実施。



8月11日 18:00 イルミネーション点灯式当日は、集落の人々と交流会。川内野名産黒米のおにぎりと並び。



8月11日 19:45 点灯式はカウントダウンでスイッチオン!

訪れた人が気持ちよくイルミネーションを見学できるように、会場の準備はバッチリ! 本業のノウハウも役に立てたかも。地元で行われるイルミネーションイベントだから、気合の入り方も十分でしたよ。



普段の業務は鉄とコンクリートに囲まれて作業をしていますので、今回、川内野の棚田のボランティアに参加してのどかで美しい景色に触れ、社員たちをこの山里に連れてきたいと思いました。作業に訪れることが私たちの癒しにもなっているんですね。交流も楽しめて楽しく過ごせました。これからも出来る限り協力していきたいと思っています。



金崎建設株式会社  
代表取締役 金崎洋典さん

棚田紹介 イノピカプロジェクトで人が集う棚田に!



川内野×COMET倶楽部 幸松伝司さん

ふるさと川内野を盛り上げていくために活動をしている「川内野×COMET倶楽部」は、地元のメンバーでふるさとでの活性化や再生について色々な取り組みをしています。その中の一つが、「黒米」の栽培です。黒米は、昔々に栽培されていた古代米の一種で、アントシアニンやポリフェノールをたっぷり含んだ栄養豊かな米です。稲の穂がほんのり紫に色づく実りの季節は、なんとも言いえない美しい景色が見られますよ。

イベント/8月 イノピカプロジェクト(~11月まで)  
[連絡先] TEL0955-23-2591 (伊万里市役所 農山漁村整備課)



川内野の棚田

## 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に すみやま棚田守る会が選定!!



木寺清太さん

川田毅さん

### 選定証授与式に参加。

令和元年10月、農林水産省主催の「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第6回選定)の有識者懇談会において、佐賀県から唯一、伊万里市の「すみやま棚田守る会」が全国選定に選ばれました。12月には総理大臣官邸で選定証授与式が行われ、佐賀からは、すみやま棚田守る会会長の木寺清太さん、4年前から連携してきた伊万里ケーブルテレビジョンの川田毅さんが出席しました。



### みんなでもらった認定証です!

平成14年から続けてきた活動ですが、棚田ボランティア事業で伊万里ケーブルテレビジョンさんと協働で、つくった米を地元古伊万里酒造さんとお酒にしてもらい、「すみやま」というお酒が生まれました。

私たちだけでなく、伊万里ケーブルテレビジョンさん、古伊万里酒造さん、米作りに参加して下さる方々の応援のおかげで、このような賞をいただくことができました。

これまでの活動を振り返ると、みんなでもらったんだと実感しています。

すみやま棚田守る会会長  
木寺清太さん

### 心と心の繋がり、絆ができました!

地元伊万里で創業して50周年の節目に、記念の日本酒を造りたいと企画したことがきっかけで、すみやま棚田のお手伝いをするようになって4年。草刈りや田植え、稲刈りなど、会うごとにすみやまの方々とは家族のような付き合いになりました。

また、普段、会社では見られない従業員の素顔もボランティア活動を通じて発見できたり、お互いに心と心のつながりができていったと思います。田舎でしかできない、伊万里に根付いていたからこそ、今回の選定に結び付いたのかもしれない。

伊万里ケーブルテレビジョン  
川田毅さん



### 「ディスカバー農山漁村の宝」とは?

「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信する取り組み。選定された地区には選定証の授与が行われ、農林水産省のホームページなどで活動が紹介されます。



## Tシャツに思い思いの デザインを描いたよ。



## アート好きな学生がイベントを支援

### 岳の棚田

### KTCおおぞら高等学院

岳の棚田を彩る秋の風物詩「Tシャツアート展」。今年度は、KTCおおぞら高等学院が新たに協定を結び、6月18日、学院の学生がTシャツアート展のイベント支援を行いました。



2019  
6/18  
11:00~13:00

Tシャツアート展  
の支援  
ボランティア日記  
KTCおおぞら高等学院  
学生24名

棚田ボランティアといっても草刈り機は扱えないし...でも私たちは絵を描くのは好き!今回、岳の棚田でTシャツアート展の支援を希望されていたから、少しはお役に立てるかもと思っています!

岳の棚田ってとっても景色がいいね~♪  
みんなで記念撮影しちゃお。

棚田館で白いTシャツに自由に絵を描いて、  
アート展に展示するためのTシャツを仕上げましょう。  
布地用の絵の具を使って、さあ、スタート。



11:00 楽しいけど、棚田の中に展示されるからしっかりと描かなきゃ。



12:00 お替り自由。手作りカレーに大満足。



13:00 棚田をバックに記念撮影しよう! いい思い出になるね。

それぞれが思い思いのデザインが描けたみたいで、個性は十分に発揮できたと思います。手作りのカレーもとても美味しかったです。Tシャツ棚田展が開催される時には、またお手伝いにお邪魔します。展示されたTシャツを見るのも楽しみです。



学内での活動が多いので、こうして自然豊かな棚田に訪問することができ、貴重な時間をいただきました。絵が得意な学生ができるボランティアということで、Tシャツアート展に関わらせていただきました。せっかくなのでご縁を活かせるよう、生徒たちには棚田の魅力を発信してほしいと思います。



KTCおおぞら高等学院  
教室長 松田伸司さん

## 棚田紹介 高低差のある棚田でたなびくTシャツが景観とマッチ!



岳の棚田環境保全協議会 事務局長 池田さん

有田町北西部の標高100mから400mの高低差がある棚田で、長崎県へ通じる国見トンネルのすぐ近くにあり「日本の棚田百選」に認定されています。そのすばらしい眺望は訪れた人の心をいやしてくれます。農業体験や棚田オーナー制を始め、交流に力を入れています。9月の棚田Tシャツアート展は毎年、注目を集め多くの人が訪れにぎわいます。今回は学生さんが協力してくれて、Tシャツが華やかになりました。

イベント/9月 Tシャツアート展

【連絡先】 TEL0955-46-5616 (有田町役場 農林課)



みなさん  
こんにちは!



草場秀人さん(玄海町)

玄海町石田地区は、仮屋湾が広がる内海の静かな町。ツガニの放流と生き物調査が行われました。活動に参加したのは、玄海町みどり児童館の子どもたちです。

川の源流からつながる水路で、まずはツガニの生態について草場さんのレクチャーからスタート。話が終わるといよいよ放流開始です。桶にたくさん入ったツガニを、バケツに移してから水面へと移動。バケツを傾けると、ツガニが歩いてバケツを出ていきます。水路での放流を終えると、今度は上流の方で放流するために私たちを先導します。

自然豊かな田んぼ道を遠足気分で行んでいく子どもたちはとても楽しそう。上流では、残りのツガニを放流した後、水辺の生き物観察と称して、川の奥の方へと進んでいき、生き物を見つける体験が行われました。ツガニをこわくわと触る子どもや、エイッと掴んで放流する子ども達をにこやかに見守る草場さんは、「子供たちに自然と触れる体験をしてもらって、ふるさとを大切にすることを育てられたら」と話します。

佐賀県ふるさと水と土指導員

佐賀県ふるさと水と土指導員さん **こ** **ん** **に** **ち** **は**

～地域の人々と共にふるさとの水と大地を守るリーダーさんを紹介～

「佐賀県ふるさと水と土指導員」とは、県内に点在する棚田や水路・ため池などの農地や農業用施設の保全や地域との共生を図るために、先頭に立って提案や指導をするリーダーのことで、それぞれの地域で認定された指導員が活躍しています。



小園敏則さん(多久市)

過疎化が進む多久市西多久町平野地区の棚田を守る為に、集落で棚田の保全と棚田米の販売促進に取り組み「ひらの棚田米振興協議会」。指導員である小園さんを会長に据え、平野で収穫した「ひらの棚田米」のブランド化に努めています。地元で棚田米が買える場所は、「直売所 幡船の里」で、米や季節の野菜、生花や味噌など、西多久の食の魅力が詰まっています。

直売所で試食販売を行ったり、インターネットでの注文受付、チラシを配って申し込みを募るなど、販売拡大に力を注いだ結果、今では注文が増加し、売り切れが出るまでになりました。

また、平成26年度から一般向けに収穫イベントを行い、棚田米のPRを行うなど、積極的な活動が実を結び、山口県知事の知事広聴事業「山口知事のさー行こう」63回目の訪問先がひらの棚田米振興協議会に選ばれ、知事が平野棚田を現地視察に訪れました。

佐賀県ふるさと水と土指導員



ツガニの放流と生き物調査が行われました。



01  
草場さんが放流するツガニのことについて説明。青空の下、草場さんお手製のボードに見入りながら話を聞く子供たちの目は真剣です。



03



パチャパチャと水の中に入り、水面をのぞき込んで生き物探し! 普段の教室ではできないことばかりで、「楽しいねー!」

水辺の生き物を観察! 見つけた生き物を水槽に移して、どんな生き物がいるか確認。小さいエビでも子どもたちは興奮の様子。



今日はありがとうございました♪



02

いよいよツガニの放流。バケツにツガニを移して放流します。水位の浅い水路では、下級生が中心となって放流に挑戦しました。



ひらの棚田米協議会のメンバーが西多久公民館で知事をお出迎え。

知事が平野棚田を現地視察に訪れました。

01  
会長の小園さんが棚田について説明。地形の特徴、喜歌や作付け状況など、知事の質問に小園さんが素早く回答します。



03

おにぎり部隊の女性陣がこしらえた棚田米のおにぎりや漬物が並ぶテーブルを囲んで知事との意見交換を行っています。



04  
ブランド化に成功した「ひらの棚田米」でつくったおにぎり。

標高190mほどのところにある平野地区は、朝晩の気温差と谷間の湧き水を利用した栽培で、甘味のあるもちりとした食感のお米が生まれます。品種は夢しずくです。



05

西多久町内にある直売所「幡船の里」を案内。店内で販売している「ひらの棚田米」や旬の野菜などについて説明をすると、知事自ら平野の米や農産物を購入してもらいました。

日頃の活動の甲斐あって、知事に訪問してもらった記念にパチリ。アイドルに会ったみたいに喜び女性陣も!

